

シルバー 牧之原

平成30年 8月 吉日

46号

編集・発行

公益社団法人

牧之原市シルバー人材センター

本 所 牧之原市相良 263-79

TEL : 0548-52-5080

榛原支所 牧之原市静波 172-1

TEL : 0548-23-0505

静波・相良サンビーチ駐車場料金所の風景



静波海水浴場



相良サンビーチ



撮影

池田詔吾 (静波海岸)

大石幸雄 (相良サンビーチ)

今年も、7月・8月の海水浴シーズンには、静波・相良の両海岸に県内外より、家族連れや、若者など大勢の人が車で訪れます。

その中で、海岸駐車場での料金等の管理を、毎年当シルバーの会員が行っており、訪れたお客様に1日楽しく海水浴等が出来るよう、おもてなしの心を持って接しております。

今年も、西日本の豪雨をはじめ、列島中が猛暑に見舞われ、大変な夏でありましたが、また来年も多くのお客様を迎えられるよう頑張っております。

第三十八回定時総会

全議案は
承認されました。



六月一六日牧之原市史料館を会場に第三十八回定時総会が開催されました。

当日の正会員数は五四〇名の内、出席した会員数は一六七名、書面表決三三四名でした。

本杉理事長の挨拶の後、御来賓の皆様方より激励を込めた御祝辞をいただきました。

永年就業会員の表彰が行われ、議事に移り、提出された議案はいずれも承認されました。

理事長あいさつ



理事長
本杉 佳弘

第三十八回定時総会にあたりご挨拶申し上げます。会員の皆様にはシルバ―事業に対しまして、ご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

さて、平成二十九年度は第三次五年計画の三年目でした。

会員数は三月末現在で五九四人で、前年度に比べ二人減少しました。事業実績につきましては、三億四六七二万円、過去最高であった前年度を

七三九万円上廻りました。会員の皆様や現職員が一丸となって取り組んだ結果でありお礼申し上げます。

新規事業として空き家、空き地管理事業、牧之原市介護予防、日常生活支援事業を開始しました。

平成三十年事業につきましては基本方針のもと次の事業運営を積極的に展開してまいります。

一、会員数の拡大について

現状は仕事があるのに、会員不足で対応が難しい現状です。

全会員あげての会員入会運動として「ひとり一会員紹介運動」を推進します。

二、安全・適正就業及び健康管理の推進

会員自らが身体機能を把握・確認し、健康診断を受診する等、健康に対する自己管理をする・安全就業委員会を中心に安全就業パトロール、研修会を積極的に推進し、事故「ゼロ」を目指す。

三、空き家、空き地管理事業の推進

牧之原市は無論、全国的に社会問題になっている空き家等が増加しており関係機関と連携し、安全で安心な町づくりを寄与します。

四、牧之原市介護予防、日常生活支援事業の推進

牧之原市に協力し、事業を実施することにより、要支援担当の方から、元気な高齢者まで、介護予防と日常生活の自立を支援するためです。皆様、健康で生きがいを持った生活を送りまして、これからも、ご支援ご協力をいただきます様お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

牧之原市議会議長あいさつ



牧之原市議会議長
太田 佳晴

牧之原市シルバー人材センターにおかれましては、シルバー世代の皆様が元気で社会参加が出来るように、さまざまな職業ニーズへの対応や、地域の奉仕作業、市のイベントへの参加協力、人材センターのPRなど、実に多くの活動を年間通して行われております。そして、会員の皆様におかれましては、牧之原市民のいろいろなニーズに応え、誠意をもってお仕事をされております。牧之原市シルバー人材センター関係者の皆様の、日頃からのご尽力に対し

まして、市議会を代表して厚くお礼を申し上げます。

私は市議會議員としてお仕事をさせて頂いておりますが、一番うれしいのは皆様のお役に立てて喜んで頂いた時です。まさに、その時に「仕事での生きがい」を感じています。

会員の皆様も、汗を流して一仕事を終えたときに、元気で働ける喜びまた「仕事の生きがい」を感じているのではないのでしょうか。これからも、健康・事故には充分に気をつけて、「生きがいをもって」お仕事を続けて頂きたいと思えます。結びとなりますが、役員の皆様をはじめ会員の皆様の、ご健勝とご多幸を祈念しお祝いのご挨拶と致します。

役員表彰

センター役員を三期以上在任し、かつ事業の発展に寄与した方々です

横山 正恒 (細江) 理事三期
池ヶ谷 嘉男 (坂部) 理事三期
大石 武久 (細江) 監事六期

会員表彰

会員になって五年、年齢が七十歳に到達し、前年度就業日数が六十日超え

た方々です。

水嶋喜美代(坂部)	神谷 きみ(大江)
原口 勝次(新庄)	原崎アキコ(地頭方)
雨宮 安子(大沢)	藤田 鈴代(細江)
福田 豊(東萩間)	柴田サチ子(地頭方)
山本加津枝(静波)	山崎 兼利(勝俣)
寺田 悦子(地頭方)	吉永 和代(相良)
川嶋 初江(静谷)	河本 明子(中)
鈴木 ふみ(東萩間)	加瀬きみゑ(静波)
若林 明(落合)	渡辺 静江(菅ヶ谷)
飯塚 淳子(静谷)	村松 静子(波津)
池田 光子(静波)	榎原 愛子(福岡)
増田恵美子(静波)	中嶋 久司(細江)
藤浦恵津子(勝俣)	森賀 忠史(福岡)
原口 幸子(新庄)	佐藤 和男(静谷)
鈴木 基次(静谷)	尾崎 恒雄(細江)
平野 正夫(静波)	中村 徹男(白井)
大川 輝義(静波)	松下 正美(新庄)
八木 朋子(菅ヶ谷)	清水 勝江(新庄)
大石 秀夫(細江)	成川多賀子(布引原)
河守 勝男(細江)	中西雷太郎(静波)
大石 初野(細江)	辻 薫(静波)
加藤恵美子(静波)	澤田 きの(中)
渡辺はつ枝(相良)	中井 和男(細江)
西原 茂(地頭方)	長野 勝江(蛭ヶ谷)
伊村 廣子(波津)	

ミニ展示会

会場には会員のミニ展示会のコーナーが設置され絵画、盆栽、手芸、工作等の力作が参加者の目を楽しませてくれました。



役員紹介

理事

理事長



本杉 佳弘
(大江・片浜)

副理事長



池田 詔吾
(細江)



益富 数義
(静波)



内藤 静夫
(静波)

敬称略

任期 平成30・31年度



後藤 千秋
(萩間)



原口 勝次
(地頭方)



矢部 文俊
(大江・片浜)



松下 周光
(波津・須々木)



伊村 廣子
(波津・須々木)



榎原 愛子
(相良・福岡)



田中 由江
(勝間田)



富田 幸雄
(事務局長)

監事



原崎 久春
(地頭方)



中西雷太郎
(静波)

事務所移転のお知らせ

この度、相良本所建物の老朽化に伴い、今年の9月末日をもって事務所が使用できなくなり、このため、新たに相良本所と榛原支所が統合します。

なお、現在工事等を行っているため、詳しい内容については、両事務所に直接問い合わせ下さい。移転先・牧之原市片浜1210

(旧片浜小学校 1階の一部)



移転先外観

会員募集中

- ◆ 市内在住の概ね60才以上の方で、健康で働く意欲のある方なら、どなたでも会員になれます。
- ◆ センターの主旨を理解し、賛同してくださる方に入会していただきます。
- ◆ 入会説明会を受け、入会申込みを提出してください。

参加率向上ポイント制度について

内容 会員に皆様が、定時総会、地域活動の参加や新規に会員を紹介した時などに、個人に点数ポイントが貰えます。その獲得したポイントのランクにより、景品が貰えます。

ポイントの対象活動	ポイント	シールの色
①安全標語、会報原稿に応募	10	緑色
②交通安全、健康教室参加 ミニ展示出展	20	黄色
③通常総会、地域活動等に参加した	30	空色
④新規受注したとき	40	赤色
⑤新会員紹介したとき	50	ゴールド

※上記以外については理事長の判断により決定する。

なお、ポイント集める期間は、3年間ありますので、詳しくは事務局まで。

- ◆ (いつでも入会できますが、事前にお電話してください)
- ◆ 定められた会費を納入してください。
- ※入会金は、年会費…3,000円 (うち互助会費1,000円)

安全委員会だより



「安全な作業を行うために」

安全委員長 矢部昌邦（大江）

毎年のように、就業中の事故は、なかなか減少しません。

昨年度、事故軽減を図るため、もう一度自己管理の徹底をするため、遵守事項を新たに示しましたが、9件の事故が発生しております。（1月～3月まで）

会員の皆様が自ら再点検をするとともに、委員会においても様々な面から事故を未然に防ぐための問題解決に取り組んでいきますので、会員の皆様のご協力のほど宜しくお願いします。

安全委員

委員長 矢部昌邦（大江） 副委員長 小林徹三（大沢）
 委員 横山正恒（細江） 委員 澤村義克（静波） 委員 蓮池泰代（女神）
 委員 益富数義（静波） 委員 矢部文俊（大江） 委員 榎原愛子（福岡）
 委員 小俣範直（事務局）

就業中の事故発生状況調査（平成 29 年度 1 月～3 月）

発生日	発生時間 性別（年齢）	仕事内容	事故の発生状況	治療日数	患部、傷害の 名称
H30 1月30日	16時00分 男（67）	室内軽作業	自転車で帰宅途中に前方より車が来たため自転車から降りる際強風にあおられ転倒し横腹を強打した	入院8日 通院3日	横腹
H30 3月3日	11時50分 男（71）	ゴミステーションのゴミ回収	ゴミ処理して車をホースで洗車中、足が段差に引っかかり転倒した。	通院2日	後頭部切り傷

安全標語の表彰

■ **最優秀賞** 西原茂（地頭方）

作業前 チームで確認

危険箇所

■ **優秀賞** 矢部昌邦（大江）

作業中 気の緩み

事故のもと

■ **優秀賞** 内藤 鈞（大江）

事故はゼロ あなた自身が

責任者

■ **入選** 原崎保江（地頭方）

後回し 安易な気持ち

事故のもと

■ **入選** 若林知子（落居）

何気なく 声掛け合

つて

■ **入選** 横山正恒（細江）

動いてる 機械は危険

が

■ **入選** 本杉佳弘（大江）

手を出さな

無理をせず ルールを守り

余裕を持って事故防止

※出点数は26点でした。ご協力ありがとうございました。

互助会だより

正会員をもって組織し、会員の親睦及び相互共助ならびにセンターの発展に寄与する事が目的です。会員の教養向上、健康増進その他会員相互の親睦融和を図る各種事業を行う。

★日帰り旅行

九月二十八日(金)は、東名高速道路の集中工事のため、中止いたします。その後の予定は又、連絡します。

★一泊旅行

平成三一年三月一四日(木)一五日(金) 小江戸川越方面

★新年会

平成三一年一月二〇日(日) マイハート うおとも

- ◎定時総会後に開催したお楽しみ抽選会、金一〇〇〇円券をぜひ旅行や新年会に御使用下さい。
 - ◎各クラブ活動に参加したい方
 - ◎文化部・倶楽部を創りたい方
- 事務局まで、御相談のります。

第二回 グラウンド・ゴルフ大会

白井公園(太田)

梅雨空が明けた、七月一四日白井公園において、第二回グラウンド・G部会員三〇名が集結し、一八ホール×二ラウンドの個人競技を行いました。結果より健康増進そして会員相互の親睦融和でしょう、いやいや結果です。公園なので樹蔭が多く風も涼しく楽しいゴルフが出来ました。次回は九月一五日の油田の里を予定して皆様の御参加お待ちしております。



互助会役員新名簿

任期 平成30～平成31年度

役	職	会 員 名	役	職	会 員 名
会	長	太田 勝夫	幹	事	原崎 松代
副	会 長	浅井 辰一	グラウンド・G		太田 勝夫
幹	事	田代 春雄	カラオケ愛好会		池ヶ谷 嘉男
幹	事	中島 晴美	手	芸	河村 美智子
幹	事	大石 幸雄	ウォーキング		水野 勝治
幹	事	増田 とし次	監	事	伊村 廣子
幹	事	千葉 絹代	監	事	大石 光男

会員の広場

生きていくことに感謝して

小栗八千代（新庄）

生きがいと言う事を、七十歳過ぎてから
あじわいました。

毎日、グラウンドゴルフ、朝晩の犬の散歩、他に考えることは終活の事、毎日毎日そんな事ばかり、周りの皆さんは、働く事の喜びで、はつらつしています。

何か私もやらなければとシルバー人材センターに加入し、幸いにも仕事が見つかり、働かせていただけるようになりました。

孫が、小遣いをほしいと言っても、毎月の年金では、冠婚葬祭が一、二回と重なれば、胸の内は尋常ではありませんが、働いていればこそ、安堵の気持ちにもなれ、孫もよろこんでくれます。

今日も、犬に心を癒され、働く事の喜びを空に向かって手を合わせ、生きていく事に感謝して。



シルバー人材センターでの 初仕事

大窪公昭（新庄）

私が、事務局より紹介された初仕事は、製茶屋での半日農作業でした。

与えられた仕事の内容は、一番茶に被せてある遮光ネットを外す仕事と、機械で刈り取った茶葉をトラックに乗せて工場まで運搬する事でした。

遮光ネットを外す仕事は四人で協力して行い、最初は茶の木の枝にはさんであるクリップを全員で外す事から始め、全部外し終えたら、ネットを折りたたみ、丸めて運び出す仕事です。

一人でも、モタモタしていると作業が捗りませんので、チームワークが重要です。

私は、今まで会社員でしたので、屋外で仕事をする事が少なく、また、体力もそんなに使う事もなかったので、手足、腰に負担がかり、それは大変辛い仕事でした。

改めて、茶農家の仕事の大変さを痛感するとともに、自身の体力の大切さを思い知らされました。

また、仕事を終え家に帰ってのビール一杯は格別でした。



シルバーに入会して

通称 みっちゃん（布引原）

「おはようございます。お世話になります。」この挨拶で始まる私の何十年振りかの会社への出勤です。

朝、家の用事もテキパキと済ませ、テレビのモーニングショーも観ずに仕事先へ。働かせて貰う会社の皆さんも良い人達ばかりで、掃除のおばさんにも気軽に声をかけてくれます。

週二日の仕事ですが、私には丁度良い仕事をさせてもらっています。

働き始めて、一ヶ月半位かな、この年になると急な用事も増えてきますが、なるべく迷惑をかけない様にと心して、頑張るつもりです。

姫路城が見たくて

伊村廣子（波津）

「三十周年記念 互助会親睦旅行」の案内が一月末日に来ました。世界遺産・国宝姫路城とミナト神戸（中華フルコースランチ付）とあります。私は、白壁まばゆい天守閣が桜の花に浮き立っている姫路城をテレビや雑誌で見るとは一度行ってみたいな。

と思っていました。最近は旅行も行かないし、いいチャンスだと思いましたが、一人ではと迷い、知り合いのシルバーさんに声をかけてみましたが、「あまり歩くのは？」と言うことで、少し不安でしたが一人で申込みました。三月一五日は天気まずまず。三八名皆元気に。一路、姫路城へ！七時間のバスの旅の始まりです。おつまみ、色々な飲み物が配られ、事務局の方、幹事さんの挨拶が終わると、飲んで、食べて、おしゃべりと、顔を見たことある人、知らない人、(あんだ何処・榛原?相良?) (何所で仕事してる?) だんだん話も弾み不安もどこかへ行つてしまいました。時間通り十四時姫路城に到着、六階天守閣まで狭い階段を登り昔の人々の知恵と、技術の素晴らしさに堪能して降りてきました。十六時三十分にはホテルに着き、早速温泉で疲れを取り、楽しい宴会が始まりました。二日目は八時出発。雨降りの一日。灘・白鶴酒造の資料館見学、試飲、お土産。そして生田神社参拝。お昼は神戸南京町(中華フルコース)を美味しく頂き、皆さんお土産をいっぱい買っ



て無事帰ってきました。事務局の方、幹事さんのお陰と参加された皆さんがお互い労り合つて行動できたことがとても嬉しく思いました。ありがとうございました。

親睦会旅行に参加して

赤堀敏宏(菅ヶ谷)

牧之原市老人会館に立ち寄った際、友人から今度の互助会の一泊旅行の誘いを受けた。

三月十五、十六日に国宝で世界遺産の白鷺城こと姫路城と神戸の中華街の散策らしい。久方ぶりの団体バス旅行、組織名称は一つでも所属班が違えば、お互いに顔も知らない方々も多い筈、齢もそんなかけ離れていなく共通話題に、会話が弾むだろうと早速お願いしました。

当日は天候にも恵まれて、順調に高速道路をひたすら西に進む。

しばらくして右側車窓に懐かしい岡本太郎作「太陽の塔」が木々の上に姿を見せ、大阪に進出した事を知る。山陽道を目指して一直線、やがてバスは兵庫県に進み一般道に入った。目的地、平成大改修となった姫路城が眼前に入った。バスから降りて公園内を歩いて行くと矢張りスケールが違う。前面は歴史を漂わす老大木の庭園、後方は澄んだ青空、駕籠か陣笠がお似合いだ。城

閣は横幅もあるが奥行きもかなり有りそうだ。進む程に視角が、上を向き雄大さを思い知らされた。さすが日本有数の城と云われる所以だ。城内見学は足腰、肺呼吸に自信がないと厳しいとの事で、それならば羽柴、池田、本田三人の殿様が積んだと云われる石垣の見物となった。

慶長時代の築城とは凡そ四百年遡る、災害、戦に耐える当時の技術とは、石垣一つの運搬にも想像を超える話ではないでしようか。

名城を後にし、閑静な「姫路ゆめさき川温泉」に、その時季には露天風呂からも、ホテルが乱舞する光景が、見られるとの事を連想し、同僚等と美酒に酔いしれた。

翌朝は白鶴酒造、神戸中華街の散策でガイドさんお勧めの品を求め、孫のご機嫌取りに奔走しました。復路、車中で戯言を思ふ、今後の人口減少は益々進み、労働人口問題は深刻化、経済への影響も多大らしい。現在以上にシルバー人材センターへのニーズが高まり、存在が社会の重要な位置となりそうだ。

そんな中、自信のクオリティを磨く心と、健康に細心の関心を持ち、働き続けることの強い意志が、いかに大切かと考えていたら、降車地、相良の潮騒が静かに聞こえてきた。

有難うございました。

新会員の紹介

どうぞよろしく

原口 政幸(新庄)	竹内 桂子(勝俣)
宮川 幸雄(地頭方)	小池 静子(勝俣)
飯塚 登敬(静谷)	八木 房子(細江)
浅田たき子(大江)	萩原まさ江(勝俣)
森田 昭次(大江)	寺尾美千子(西荻間)
板倉 静男(細江)	内田 房江(静波)
畠 寿夫(大寄)	大窪となみ(地頭方)
名波 忠明(男神)	大窪 公昭(新庄)
逸見 哲也(菅ヶ谷)	小栗八千代(新庄)
八木 治次(大江)	高倉 秀徳(細江)
本杉 勝雄(勝俣)	根上 茂治(布引原)
日置 勝山(静谷)	大塚 孝子(勝俣)
田崎あつ子(静波)	高塚 緑(菅ヶ谷)
増田美智子(布引原)	丸山亜理子(布引原)
原崎 悦子(地頭方)	西川 知子(道場)
鈴木 篤(静波)	野ヶ本ぎん(女神)
鈴木 重男(新庄)	若林 宏治(菅ヶ谷)
水野やよい(堀野新田)	森田 益代(大江)
中村 博一(静波)	冨田由美子(大江)

退職しました。

**前任編集委員
絹村 まり子**

「皆様には、長い間大変お世話になりました。なり、本当にありがとうございます。ありがとうございました。」

**新任編集委員 (事務局)
内藤 敏行**



今年度より、前任の絹村まり子さんより、会報の編集委員事務局を受け

継ぐ事になりました。こうした仕事は何分にも初めてありますが、鈴木委員長をはじめ経験豊富な委員の皆様方の協力をいただきながら、会員の皆様に興味を持って見て頂く会報づくりのお手伝いをしたいと思っております。で、宜しくお願致します。

編集後記

○会員の皆様、残暑お見舞い申し上げます。今年の夏はチベットの太平洋のダブル高気圧の為、異常な暑さになりましたね、熱中症に注意し健康にお過ごし下さい。又、原稿依頼をお願いした会員の皆様には心より感謝致します。

編集委員

委員長 鈴木 干城 (大寄)
横山 眞一 (細江)
太田 勝夫 (細江)
中西雷太郎 (静波)
今村とし子 (大江)
内藤敏行 (事務局)